

借入申込書

(新型コロナウイルス感染症に関する特別相談窓口)

必ずご記入ください
(ご記入した日等)。

【損害担保付貸出 (ツーステップローンなし) 用】

【印刷について】 ①、②いずれかをお願い致します。

- ① 表裏1枚で両面印刷
- ② 2枚を片面印刷し、左側2ヶ所にホチキス留め。借入申込書1枚目に捺印したご印鑑にて割印

令和 2 年 6 月 17 日

制度融資を申し込みます。

また、私は、本借入申込書の全ての記載内容、「ご確認事項」に虚偽がないことを表明し保証します。表明に反して、本借入申込書の記載内容、「ご確認事項」に虚偽があると判明した場合、残元金、利子等入日に遡って受領した利子補給金を直ちに返還します。

可能な限り詳しくお書きください

例えば、「卸売業」ではなく「〇〇卸売業」等とお書きください。

所
名称
代表者名

新型コロナウイルス感染症が貴社の仕入先、販売先、外注先等、商流のどの部分に影響を及ぼしているかに触れ、具体的にお書きください。

申込金額	¥ 100,000,000 円	期間	7 年 月 日
対象窓口	新型コロナウイルス感染症に関する特別相談窓口		
業種	飲食業(焼き肉店)		
資本金	30,000,000 円	従業員数	59 人
影響内容	新型コロナウイルス感染症の影響により売上高減少に至った理由について、貴社の商流に関連付けてご説明ください。 新型コロナウイルス感染症に伴う外出自粛により、売上高が前年同月比約 40%減少。自粛要請の継続により、今後も売上が大きく減少する見込み。		
申込内容	<input checked="" type="checkbox"/> 運転資金 ・ <input type="checkbox"/> 設備資金 ← 該当するものをどちらかお選びください 申込金額の根拠 (新型コロナウイルス感染症の影響により必要となるご資金の金額算出根拠、資金使途 (使いみち) を具体的にご記載ください。 当面のは売上高は見込まれない。しかし、事業や雇用はしっかりと維持しつつ今まで通り事業を再開したい。 当面の人件費の3ヶ月分 (約 92 百万円)、支払家賃の3ヶ月分 (約 15 百万円) のうち 100 百万円に充てる。		
借入希望日	令和 2 年 7 月 ~ 令和 2 年 8 月		

【他の業種の記載例】

(製造業)「令和 2 年 3 月単月売上高 80 百万円、平成 31 年 3 月単月売上高 100 百万円であり、20 百万円減少。影響が3か月続いた場合、20 百万円×粗利率 50%×3 か月=30 百万円必要であり、うち 30 百万円を借入したい。」
(宿泊業)「当面 3 か月の顧客キャンセル影響に備えるため運転資金を調達すべく、単月キャンセル数 400 件×平均宿泊単価 10,000 円×3か月=12 百万円の内、10 百万円を借入したい。」

業況回復等見通し

【収支見通し】弊社の店舗は駅前や国道沿いに立地しており、新型コロナウイルス感染症の影響が出るまでは、黒字を每期維持していた。コロナ終息後に向けて更に利益体質となる経営改善策を講じていく。

【返済の考え方】新型コロナウイルス感染症の影響の終息により、売上確保できれば、収支確保、資金繰り改善により返済には問題ない。

新型コロナウイルス感染症が終息した後の収支改善策があれば、可能な限り詳しくお書きください。
また、収支改善策や資金調達等を踏まえ、資金繰り見通しについてもお書きください。

も、当該申込書の再提出は不要です。
新型コロナウイルス感染症特別貸付の他機関の利用の
についてもご覧頂き、ご記入ください。

試算表等の疎明資料における売上高と整合させてください。

制

【該当確認①の場合】

- A (直近単月売上高-前年同月単月売上高) ÷ 前年同月単月売上高
 B (直近単月売上高-前々年同月単月売上高) ÷ 前々年同月単月売上高
 A、Bのうち、減少率が大きい方をご記載ください

どちらか一方を選択してください

▶ 【該当確認①】対象者：業歴1年1ヵ月以上の方 (②の対象者を除く)

前々年同月 H30年5月 単月売上高	前年同月 R1年5月 単月売上高	直近(令和2年1月以降) R2年5月 単月売上高	減少率
193,391,001 円	204,013,923 円	120,091,993 円	▲41.1 %

※ 令和2年1月以降の直近単月売上高がその前年同月比または前々年同月比5%以上減少していることが、制度条件です。

▶ 【該当確認②】

対象者：業歴3ヵ月以上1年1ヵ月未満の方 店舗増加や合併等があり前年(前々年)同期と単純に比較できない方

(a) 過去3ヶ月(直近単月含む)平均売上高	(b) 令和元年12月 単月売上高	(c) 令和元年10~12月 平均売上高	直近(令和2年1月以降) 年 月 単月売上高	減少率 ※(a)~(c)比で最大の減少率
円	円	円	円	%

※ 令和2年1月以降の直近単月売上高が(a)~(c)のいずれかと比して5%以上減少していることが、制度条件です。

新型コロナウイルス感染症特別貸付の他機関の利用の有無について…*

- 新型コロナウイルス感染症特別貸付に係る、株式会社日本政策投資銀行の利用の有無は以下のとおりです。
 無
 有 (利用金額もしくは、申込予定又は申込中の金額は | | 円です。)
- 新型コロナウイルス感染症特別貸付利用内容の特定のため、株式会社商工組合中央金庫の職員が他機関の本店に対して問い合わせ及び情報提供を行うことについて承諾いたします。

【該当確認②の場合】

- A (直近単月売上高-直近単月含む過去3ヶ月平均売上高(a)) ÷ 直近単月含む過去3ヶ月平均売上高(a)
 B (直近単月売上高-令和元年12月単月売上高(b)) ÷ 令和元年12月単月売上高(b)
 C (直近単月売上高-令和元年10~12月平均売上高(c)) ÷ 令和元年10~12月平均売上高(c)
 A~Cのうち、減少率が最も大きいものをご記載ください。

・ 本件借入金は、商工
 ※ 新型コロナウイ

- 危機対応制度とは、
 - ご融資には審査があり、ご希望に沿えない場合があります。また、審査には時間を要する場合があります。
 - 公庫にお
 - 通常の審査
- 株式会社日本政策投資銀行での同制度の利用についてご記載ください。
 「有」の場合は、利用額、申込予定又は申込中の金額もご記載ください。

【以下、商工中金使用欄】

説明日時	説明場所	面接者(法人のみ)	説明者(職員)	検印	担当印
令和 年 月 日 時 分					

*の項目について確認実施 ←担当者チェック